

2011 年度事業報告

1. 会員数の動向 (2012 年 3 月 31 日現在)

会員種別	数	前年比
会員数合計	3,747	-79
通常会員	1,055	-27
一般 A	744	+9
B	211	-13
学生 A	33	-17
B	3	0
高年 A	59	-5
B	5	-1
特別会員	2,398	-38
一般 A	1,752	-33
B	308	-16
C	24	+1
D	5	0
学生 A	199	+12
B	18	+2
高年 A	85	-2
B	7	-2
団体会員	246	-15
団体 A	81	-5
B	99	-1
C	66	-9
賛助会員	32	-1
名誉会員	16	2

2. 機関誌等の刊行

- (1) 天気第 58 巻 4 号～第 59 巻 3 号、12 冊 (1,022 頁、昨年度より 20 頁減)、各号 4,000 部印刷、電子ジャーナル版公開、
- (2) 気象集誌第 89 巻 2 号～第 90 巻 1 号、特別号第 90 巻 A (Recent Development on Climate Models and Future Climate Projections)、第 90 巻 B (Downscaling Studies for the Impact Assessments of Climate Change) 8 冊 (1302 頁、昨年度より 33 頁減)、各号 1,050

部印刷、電子ジャーナル版公開

- (3) 英文レター誌 SOLA 第 7 巻～第 8 巻
第 7 巻 39 編 156 頁、特別号第 7 巻 A 11 編 43 頁 (Typical Asian Dust)、第 8 巻 6 篇 24 頁
- (4) 気象研究ノート
ア 222 号「北極の気象と海氷」(2011 年 7 月)171 頁 1,200 部
イ 223 号「気象・気候学のための最新放射計算技術とその応用」(2011 年 10 月)183 頁 1,200 部
ウ 224 号「都市の気象と気候」(2012 年 2 月)284 頁 1,300 部
エ 発行済みの研究ノートの PDF 化
- (5) 大会予稿集
ア 春季大会 (99 号)431 頁 1,300 部印刷
イ 秋季大会 (100 号)538 頁 1,250 部印刷

3. 会議等の開催

- (1) 総会
2011 年 5 月 19 日、国立オリンピック記念青少年総合センター
(出席者 80 名、総会参加票 594 名、計 674 名)
ア 2010 年度事業報告・決算報告、2011 年度事業計画・予算が承認された。
イ 第 36 期理事の辞任に伴う後任の理事が推薦され、提案のとおり承認された。
ウ 第 36 期気象学会名誉会員が 3 名が推薦され、提案のとおり承認された。
エ 役員の報酬・退職金に関する規定が承認された。
- (2) 理事会
第 36 期 (第 5 回) 2011 年 4 月 13 日、東京
第 36 期 (第 6 回) 2011 年 5 月 18 日、東京
第 36 期 (第 7 回) 2011 年 9 月 28 日、東京
第 36 期 (第 8 回) 2011 年 11 月 16 日、名古屋
第 36 期 (第 9 回) 2012 年 3 月 15 日、東京
- (3) 常任理事会
第 36 期 (第 9 回) 2011 年 4 月 13 日、東京

第36期(第10回) 2011年5月18日、東京
第36期(第11回) 2011年6月23日、東京
第36期(第12回) 2011年7月21日、東京
第36期(第13回) 2011年9月28日、東京
第36期(第14回) 2011年10月18日、東京
第36期(第15回) 2011年11月16日、名古屋
第36期(第16回) 2011年12月22日、東京
第36期(第17回) 2012年1月25日、東京
第36期(第18回) 2012年2月23日、東京
第36期(第19回) 2012年3月15日、東京

(4) 評議員会

第36期(第1回)

期日: 2011年12月22日

会場: KKRホテル東京(東京)

4. 大会及び研究会等

(1) 春季大会 2011年5月18~21日

会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター
(担当: 東京大学)

シンポジウム: 変動する地球気候の鍵—北極・南極—

(2) 秋季大会 2011年11月16~18日

会場: 名古屋大学(担当: 中部支部)

シンポジウム: 理学と工学の融合が切り開く新しい都市環境学

(3) 研究連絡会

ア メソ気象研究連絡会

東京 2011年5月17日

名古屋 2011年11月15日

イ オゾン研究連絡会

東京 2011年5月18日

ウ 陸域相互作用研究会

名古屋 2011年11月15日

エ 統合的陸域研究連絡会

東京 2011年5月18日

オ 極域・寒冷域研究連絡会

東京 2011年5月20日

名古屋 2011年11月16日

カ 気象教育研究連絡会

東京 2011年5月20日

キ 非静力学数値モデル研究会

新潟 2011年10月13-14日

ク 天気予報研究連絡会

東京 2012年2月17日

ケ THROPEX 研究連絡会

東京 2011年9月29日

コ 航空気象研究連絡会

東京 2012年2月7日

サ 長期予報研究連絡会

東京 2011年7月12日

(4) 第23回日本気象学会夏期特別セミナー
(若手会 夏の学校)

愛知県新城市 2011年9月4~6日

(5) 他学会との共催等

ア 第61回理論応用力学講演会

2012年3月7-9日

イ 第48回アイソトープ・放射線研究発表会

2011年7月6-8日

ウ The 1st Joint AMS-Asia Satellite

Meteorology, Oceanography, and Climate
Conference

2012年1月22-26日

エ 第57回風に関するシンポジウム

2012年3月21日

5. 研究業績の表彰

(1) 日本気象学会賞

岡本 創 九州大学応用力学研究所

(2) 藤原賞

田中 浩 名古屋大学名誉教授

(3) 山本・正野論文賞

三瓶 岳昭 会津大学先端情報科学研究セ
ンター

河谷 芳雄 (独)海洋研究開発機構

(4) 堀内賞

中島 孝 東海大学情報デザイン工学部

島田 浩二 東京海洋大学海洋科学部

(5) 奨励賞

大鐘 卓哉 小樽市総合博物館

木下 仁 気象庁福岡管区気象台

倉敷市立多津美中学校理科部会

(代表: 難波治彦)

(6) 気象集誌論文賞

ア J. Meteor. Soc. Japan, Vol. 89, 175-194

- 青梨 和正 気象研究所台風研究部
 永戸 久喜 気象庁予報部数値予報課
 イ J. Meteor. Soc. Japan, Vol. 89, 255-268
 丹羽 洋介 気象研究所地球化学研究部
 富田 浩文 (独)海洋研究開発機構
 佐藤 正樹 東京大学大気海洋研究所
 今須 良一 東京大学大気海洋研究所
 ウ J. Meteor. Soc. Japan, Vol. 89, 495-516
 中村 晃三 (独)海洋研究開発機構
 (7) SOLA 論文賞
 ア SOLA, Vol. 7, 005-008
 遠藤 洋和 気象研究所気候研究部
 イ SOLA, Vol. 7, 057-060
 猪上 淳 (独)海洋研究開発機構
 堀 正岳 (独)海洋研究開発機構
 榎本 剛 (独)海洋研究開発機構
 菊地 隆 (独)海洋研究開発機構

6. 普及活動

- (1) 公開気象講演会
 「航空安全のための気象学」
 (東京) 2010年5月21日
 (2) 第45回夏季大学
 「新しい気象学」－気象観測技術の最前線(2)－
 (つくば) 2011年8月6-7日
 (3) サイエンスカフェ
 第25回 (東京) 2011年5月27日
 第26回 (東京) 2011年8月30日
 第27回 (東京) 2011年10月7日
 第28回 (東京) 2011年10月25日
 第29回 (東京) 2012年1月14日
 (4) 気象教育懇談会
 「身の回りの危機管理と気象教育」
 (東京) 2011年5月20日

7. 支部活動

7-1 支部研究会活動

- (1) 北海道支部
 研究発表会 (札幌) 2011年6月8日
 (札幌) 2011年12月13-14日
 (2) 東北支部
 支部研究会 (仙台) 2011年12月16日

- (3) 関西支部
 ア 年会 (大阪) 2011年6月25日
 イ 例会
 中国地区 (広島) 2011年11月5日
 四国地区 (高松) 2011年12月17日
 近畿地区 (大阪) 2012年1月26日
 (4) 九州支部
 支部発表会 (福岡) 2012年3月3日
 (5) 沖縄支部
 支部研究会 (那覇) 2012年2月24日

7-2 支部普及活動

- (1) 北海道支部
 ア 第29回気象講座「新しい気象」
 (札幌) 2011年7月26-27日
 イ 気象講演会「いまどきの天気予報」
 (札幌) 2011年11月26日
 ウ 特別気象講演会(共催)
 (第6回札幌管区气象台サイエンスカフェ)
 (札幌) 2012年2月5日
 (2) 東北支部
 ア 第2回気象サイエンスカフェ東北
 (仙台) 2011年11月12日
 イ 気象講演会「やませの現状と地球温暖化」
 (盛岡) 2011年11月5日
 (3) 中部支部
 ア サイエンスカフェ in 名古屋
 (名古屋) 2011年8月17日
 (名古屋) 2012年2月8日
 イ サイエンスカフェ in 金沢
 (金沢) 2011年11月6日
 (4) 関西支部
 ア 第33回夏季大学－最新の衛星観測－
 (京都) 2011年8月27日
 イ 第5回サイエンスカフェ in 関西
 (大阪) 2011年12月17日
 (5) 九州支部
 ア 第11回気象教室－台風－
 (福岡) 2011年8月27日
 イ 第3回サイエンスカフェ in 九州
 (福岡) 2012年1月28日
 ウ 第2回こども気象学会

(福岡) 2011年 11月 5日

合計

29 課題

(6) 沖縄支部

ア 防災気象講演会

(那覇) 2012年 1月 24日

イ ワラビンチャーフェスタお天気教室

(那覇) 2011年 8月 3日

ウ 親と子のお天気教室

(宜野湾市) 2011年 7月 31日

エ 離島お天気教室

(竹富町) 2011年 7月 13日

(竹富町) 2011年 7月 14日

(与那国町) 2011年 9月 27日

オ 台風ワークショップ 2012 in Okinawa

(西原町) 2012年 1月 21日

7-3 支部表彰活動

(1) 九州支部奨励賞

宮田和孝 気象庁福岡管区気象台

8. 国際学術交流活動

(1) 日本・中国・韓国気象学会共催国際会議

2011年 10月 24-26日(韓国・釜山)

(2) 国際学術交流集会参加補助

ア International Union of Geodesy and Geophysics Conference 2011(メルボルン(オーストラリア))

2011年 6月 28日-7月 7日

栃本 英伍 (九州大学理学府)

イ International Union of Geodesy and Geophysics Conference 2011(メルボルン(オーストラリア))

2011年 6月 28日-7月 7日

Chen Ying-Wen (九州大学理学府)

9. 電子情報関連

(1) 学会ホームページ管理運営及び移行

(2) メーリングリストの管理運営

(3) 日本気象学会刊行物収録DVD刊行

10. 気象研究コンソーシアム

参加研究課題 新規 4 課題

継続 25 課題

11. 学術関連

気象学・大気科学の現状のレビューの作成

12. 気象災害関連

平成 23 年台風 12 号、15 号による豪雨に関する研究会 (名古屋) 2011年 11月 15日

13. 東日本大震災関連

(1) 会員向け理事長メッセージの発出

2011年 3月 18日(2011年度)

2011年 4月 11日

(2) 東日本大震災に伴う原発環境汚染に関する勉強会

2011年 5月 20日 (春季大会 2 日目)

(3) 被災会員の 2012 年会費納入免除

2011年 11月 10日 (7名免除)

(4) 放射性物質輸送モデルに関する現状と課題

2011年 11月 17日 (秋季大会 2 日目スペシャルセッション)

(5) 「原子力関連施設の事故発生時の放射性物質

拡散への対策に関する提言」の発出

2012年 3月 5日

14. 公益社団法人への移行認定関連

(1) 新定款案及び新細則案の会員への意見照会

2011年 12月 5日

(2) その他の規程類の整理・作成・体系化

2012年 3月

15. その他

(1) 日本地球惑星科学連合大会

(千葉) 2011年 5月 22日-27日

(2) 日本予報士会総会

(東京) 2011年 6月 18日